



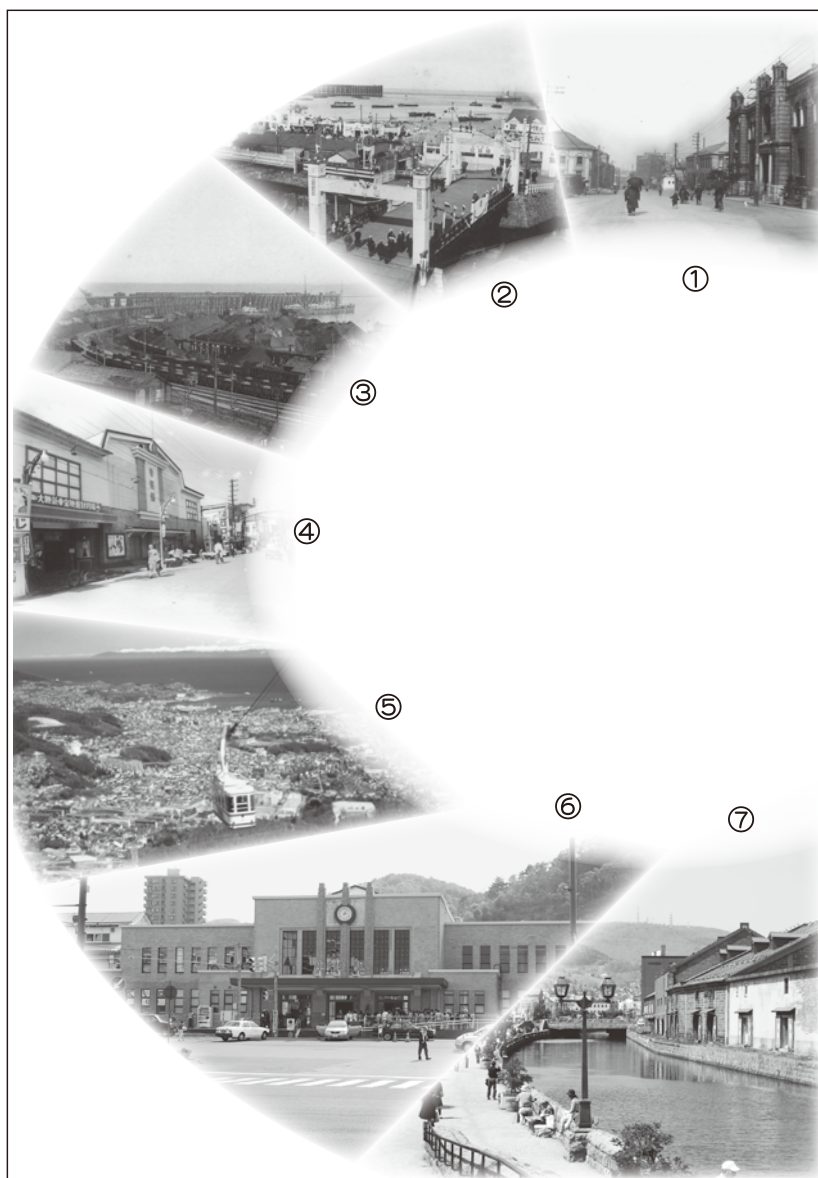
2019➡2028

第7次小樽市総合計画

自然と人が紡ぐ
笑顔あふれるまち 小樽

～あらたなる100年の歴史へ～

〔2024年度 改訂版〕



- ① 大正 小樽浅草通り、日本銀行小樽支店前
- ② 大正 北海道博覧会、会場から栈橋を望む
- ③ 昭和初期 石炭積込の偉力、高架栈橋と手宮駅構内
- ④ 昭和中期 電気館（現在の都通り商店街）
- ⑤ 昭和後期 小樽天狗山からのまちなみ
- ⑥ 平成 小樽駅
- ⑦ 平成 小樽運河

※①～⑤は小樽市総合博物館所蔵

は じ め に

豊かな自然と情緒あるまちなみが多くの人を魅了する私たちのまち、小樽。

先人たちのたゆまぬ努力によって築かれたこのすばらしいまちを、これからも活力にあふれ、安心して心豊かに暮らせるまちとして将来の世代につないでいくことは、私たちの責任です。

第7次小樽市総合計画は、この責任を果たし、明るい未来を築いていくため、行政のみならず本市のまちづくりに関わる全ての皆さんにとって共通の指針となるものとして策定しました。

本市を取り巻く環境は、外国人観光客の増加や歴史文化資源の活用機運の高まり、そして北海道新幹線の札幌延伸が近づくなど、観光都市として更なる発展を遂げる好機が到来している一方、人口減少と少子高齢化の進行に伴う様々な影響や、公共施設等の老朽化、相次ぐ大規模自然災害への備えなど、多くの課題に直面しています。

こうした課題に立ち向かい、今の世代にも将来の世代にも配慮した持続可能なまちづくりを進めるには、市民の皆さんと行政が同じ目線に立ち、ともに考え、力を合わせていくことが大切です。

このため本計画では、市政における課題やその解決に向けた方策などについて、できるだけわかりやすく、かつ十分な情報を盛り込むよう努めました。

本計画が多くの方に活用され、「小樽市自治基本条例」の理念である「協働によるまちづくりの推進」に役立つことを期待しております。

結びに、本計画の策定に当たり、多くの貴重な御意見、御提言をいただきました市民の皆さん、熱心に御審議をいただきました小樽市総合計画審議会の皆さんに、心から御礼を申し上げます。

小 樽 市 長
迫 俊 哉



第7次小樽市総合計画

計画の策定に当たって

- I 計画策定の趣旨 9
- II 計画の位置付け及び名称10
- III 計画の構成及び期間10
- IV 計画策定時の現状と市民意識.....11
 - 1 小樽市を取り巻く社会情勢.....11
 - 2 小樽市の現状.....12
 - 3 市民の意識・意見等.....16
 - 4 今後のまちづくりの課題.....27

基本構想

- I 基本構想について.....31
- II まちづくりの展望.....31
 - 1 まちづくりの基本的な考え方.....31
 - 2 将来都市像.....31
 - 3 将来人口.....32
- III 計画の体系33
- IV 人口減少・少子高齢化への対応 ...34
 - 1 人口減少への挑戦
～選ばれるまちづくり～.....34
 - 2 将来人口への適応
～時代に合ったまちづくり～.....34

V まちづくり 6つのテーマ35

- テーマ1
安心して子どもを生み育てる
ことのできるまち（子ども・子育て）...35
- テーマ2
誰もがいきいきと健やかに
暮らせるまち（市民福祉）...36
- テーマ3
強みを生かした産業振興による
にぎわいのまち（産業振興）...38
- テーマ4
生活基盤が充実した安全で
暮らしやすいまち（生活基盤）...41
- テーマ5
まちなみと自然が調和し、
環境にやさしいまち（環境・景観）...44
- テーマ6
生きがいにあふれ、
人と文化を育むまち（生きがい・文化）...45

VI 市政運営の基本姿勢46

- 1 市民参加と協働によるまちづくりの推進...46
- 2 持続可能な行財政運営の推進.....46
- 3 広域連携の推進.....46

VII 土地利用・地区別発展方向47

- 1 土地利用.....47
- 2 地区別発展方向.....49

基本計画（小樽市総合戦略）――

I 基本計画について	57
II 施策の体系	58
III 人口減少・少子高齢化への対応	60
1 人口減少への挑戦 ～選ばれるまちづくり～	61
2 将来人口への適応 ～時代に合ったまちづくり～	66
IV まちづくり 6つのテーマ	
①安心して子どもを生み育てる ことのできるまち（子ども・子育て）	
1-1 子ども・子育て支援	72
1-2 学校教育	78
②誰もがいきいきと健やかに 暮らせるまち（市民福祉）	
2-1 地域福祉	82
2-2 高齢者福祉	84
2-3 障がい者福祉	86
2-4 保健衛生	88
2-5 地域医療	92
2-6 男女共同参画社会	94
③強みを生かした産業振興による にぎわいのまち（産業振興）	
3-1 農林業	96
3-2 水産業	98
3-3 商業	100
3-4 工業・企業立地	102
3-5 観光	106
3-6 港湾	110
3-7 雇用・労働	114

④生活基盤が充実した安全で

暮らしやすいまち（生活基盤）

4-1 上下水道	118
4-2 道路・河川	122
4-3 住宅	124
4-4 除排雪	128
4-5 市街地整備	130
4-6 交通	132
4-7 防災・危機管理	134
4-8 消防	136
4-9 生活安全	138

⑤まちなみと自然が調和し、

環境にやさしいまち（環境・景観）

5-1 環境保全	140
5-2 循環型社会	142
5-3 公園・緑地	144
5-4 都市景観	146

⑥生きがいにあふれ、

人と文化を育むまち（生きがい・文化）

6-1 社会教育	150
6-2 文化芸術	154
6-3 スポーツ・レクリエーション	156
6-4 国際交流	158

V 市政運営の基本姿勢

1 市民参加と協働によるまちづくりの推進	160
2 持続可能な行財政運営の推進	162
3 広域連携の推進	164

附属資料――

1 策定経過	169
2 見直し経過	179
3 関係規程等	186